

MobiPACS Lite

操作説明書

Ver1.1.18

2020年10月



動作環境


- ・ iOS 14 を搭載した iPad 及び iPhone

目次

1. 検索.....	4
2. 表示と名称.....	6
3. 基本操作.....	8
4. サーバーの選択・追加.....	11
5. システム.....	12


1. 検索

MobiPACS Lite を立ち上げると検索画面が表示されます。検索画面が表示されない場合は左上部にある [検索] をタップすると表示されます。

検索条件を設定し、 ボタンを押すと、検索条件に合う検査がリストされます。



検索方法と絞込み


患者 ID から部位の欄に、検索したい条件を入力し、 「検索」 ボタンを押すと、それぞれのリストに検索結果が表示されます。英字の大文字と小文字は区別されません。

* (アスタリスク) をワイルドカードとして使うことができます。

複数の検索条件を入力した場合は、その全ての条件を満たす結果だけ表示されます。患者名の欄は部分検索となり、入力した文字を含む患者名全てが検索されます。その他の欄は完全一致検索キーとして扱われます。例えば、患者 ID 「01」と「1」は区別されます。

モダリティ検索キーとして「REPORT」を選択した場合モダリティ名に「REPORT」「PDF」の文字が含まれているものが検索の対象となります。



 を押すとバーコードを患者 ID として読み取ります。正常に読み取れると、患者 ID をキーとして検索した結果を表示します。

対応コードは UPC-E、Code 39、Code 39 mod 43、EAN-13 (含む UPC-A)、EAN-8、Code 93、Code 128、PDF417、QR、Aztec

「患者 ID」

入力した文字列と患者 ID が完全に一致した患者の検査がリストされます。

「患者名」

入力した文字列が患者名またはその一部の一致した患者の検査がリストされます。

「検査日」

入力した文字列と一致した検査日の検査がリストされます。

YYYYMMDD のフォーマットで入力します。

「受付番号」

入力した文字列が受付番号 (Accession Number) と完全に一致した検査がリストされ
ます。

「検査 ID」

入力した文字列が検査 ID (Study ID) と完全に一致した検査がリストされます。

「検査名」

入力した文字列が検査名 (Study Description) と完全に一致した検査がリストされます。

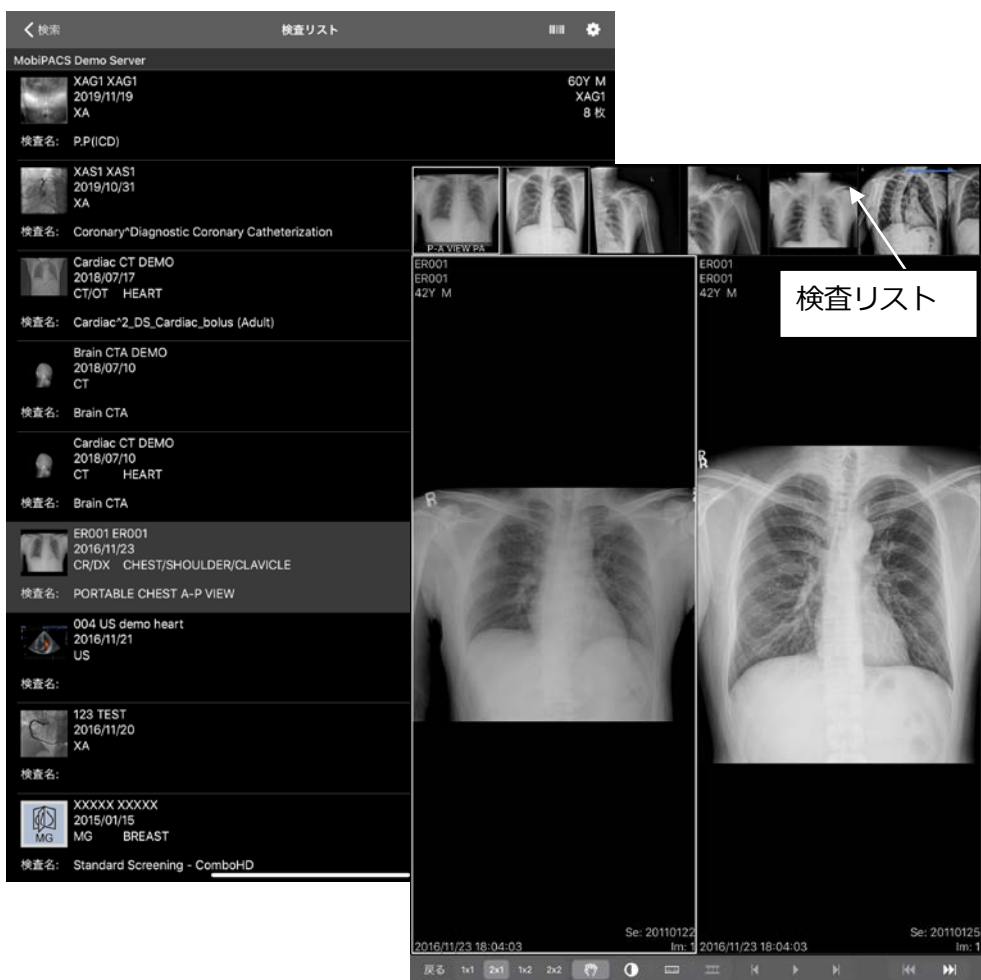
「モダリティ」

入力した文字列がモダリティ (Modality) と完全に一致した検査がリストされます。

「部位」

入力した文字列が部位 (Body Part Examined) と完全に一致した検査がリストされます。

2. 表示と名称



イ>

イメージボックス

四角で区切られた画像表示スペースをイメージボックスと呼びます。各イメージボックスの中にはそれぞれ画像が表示されます。

サムネール表示

表示されるサムネールの例を示します。



シリーズ又は
画像のサムネール



DICOM PDF
(REPORT) の
サムネール




ECG
のサムネール


ツール・バー

ツール・バー

ウィンドウの下段に、アイコンボタンが並んでいます。この段をツール・バーと呼びます。





 前のページを表示します。


 次のページを表示します。


 検査リストに戻ります。


 表示レイアウトを変更できます。

 を選択し、ドラッグ操作により画像の表示位置を動かします。


 を選択し、ドラッグ操作によりウィンドウレベルを変更します。


 を選択し、タップ操作により距離計測を行います。

 を選択し、タップ操作によりループ再生を停止/再開します。横方向のドラッグ操作により、表示フレームを変更します。

 表示フレームを1フレーム戻します。

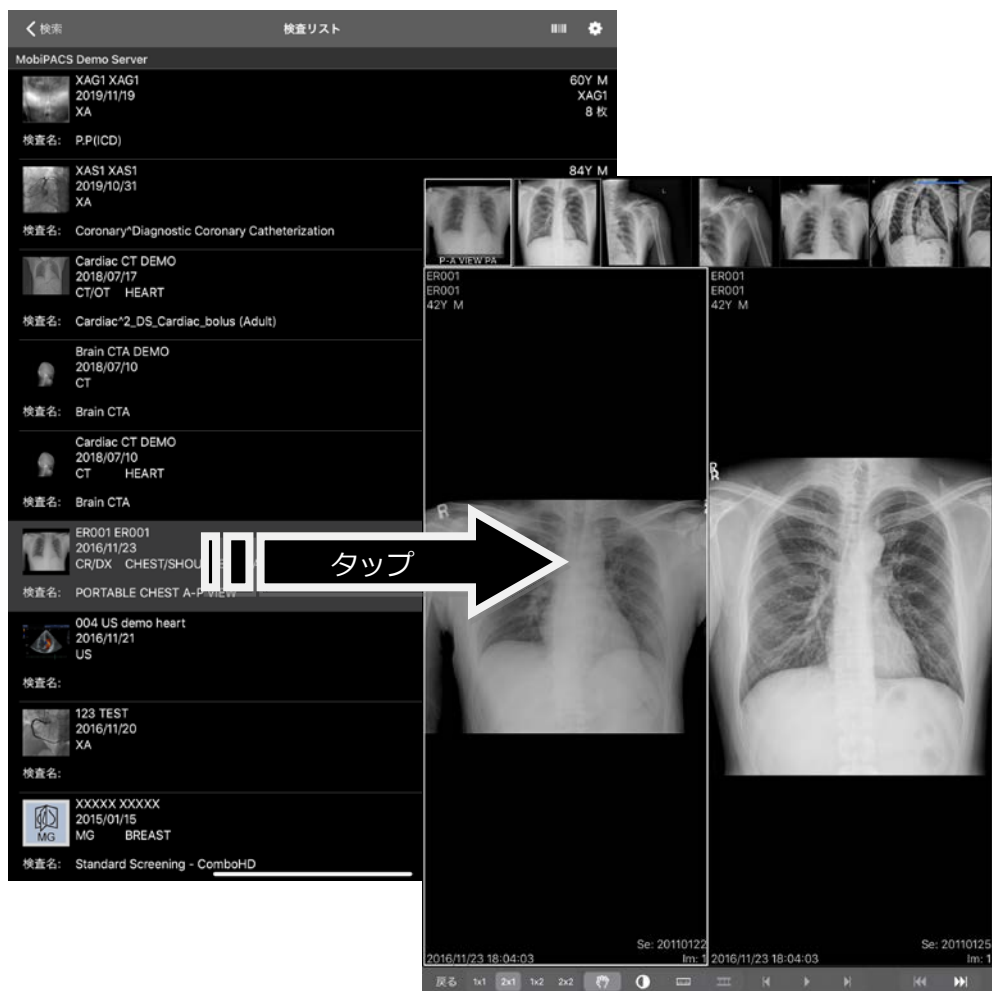
 ループ再生を始めます。

 ループ再生を一時停止します。

 表示フレームを1フレーム進めます。

3. 基本操作

検索ページで患者リストをタップすると、Viewer のウィンドウが表示され、選択した患者、検査の画像が表示されます。



次のページの画像を表示する

下部ツールバーにある  ボタンをタップします。

任意の画像をサムネールから表示する

サムネールをタップするとアクティブになっているイメージボックスに選択した画像が表示されます。

画像を拡大する

ストレッチ操作で（2本の指で押し開くようにすると）拡大します。

画像を縮小する

ピンチ操作で（2本の指で閉じると）縮小します。

画像をデフォルトサイズにもどす

拡大・縮小した画像をダブルタップで元のサイズに戻ります。

画像ウィンドウのレイアウトを変える



のいずれかをタップします。レイアウトの設定はモダリティごとに保存されます。

画像の表示位置を動かす（パンニング）



を選択し、画面をタッチしてスクロールしたい方向にドラッグします。
画像をダブルタップすると拡大します。
初期状態に戻すにはダブルタップします。

VOI（輝度）を変更する



を選択し、画面をタッチして上下または左右方向にドラッグします。
初期状態に戻すにはダブルタップします。


- 上にドラッグする： ウィンドウ幅が狭まりコントラストが上がります。
- 下にドラッグする： ウィンドウ幅が広がりコントラストが下がります。
- 右にドラッグする： レベルが下がり、ブライツネスが上がります。
- 左にドラッグする： レベルが上がり、ブライツネスが下がります。



を選択し、画面をタッチすると計測の開始点が表示されます。



を上下左右方向にドラッグし計測開始の位置に  を合わせます。

離れた場所をタッチするとラインが表示されます。計測終了の位置に  を合わせます。

マルチフレーム画像やシリーズスタック画像のスクロール



「ループ再生」ボタンが ON の時、画像をタップすることでループ再生の一時停止と再生を切り替えられます。また「ループ再生」ボタンが ON の時、画像の上を横方向にドラッグするとフレームのスクロール操作が行えます。

マルチフレーム画像または、スタックされたシリーズ画像を選択すると画像下にスクロールバーが表示されます。



スクロールさせる

- をタッチして横方向にドラッグすると画像がスクロールします。

自動でループさせる



をタップするとループ再生します。



をタップするとループ再生は止まります。

フレームを変更する





前のフレーム・後のフレームいずれかのボタンをタップすることで表示フレームを1フレーム戻したり、1フレーム進めることができます。いずれかボタンを押し続けることで連続してフレーム変更することもできます。

4. サーバーの選択・追加

検索キー入力欄の上部の  をタップします。



サーバーを追加する場合は、 をタップし、追加画面が表示されますのでサーバー名・サーバーIP・ユーザー名・パスワードを入力します。[完了]をタップすると追加画面は閉じます。

削除・編集を行う場合は対象となるサーバーを選び、 をタップします。編集するサーバーをタップするとサーバー名・サーバーIP・ユーザー名・パスワード変更画面が表示されますので、必要な所を編集し[完了]をタップします。

削除する場合は  をタップします。

使用するサーバーをタップするとこの画面は閉じられます。

5. システム

検索キー入力欄の上部の  をタップします。

バージョンの情報が閲覧できます。



「アプリケーションを閉じた時、自動的に検査を閉じる」

ON にすると、MobiPACS Lite を閉じた時、自動的に画像表示を閉じます。

「検査を閉じた時、自動的にキャッシュを空にする」

ON にすると、検査を閉じるタイミングでキャッシュに保存している画像データを削除します。

「Lock Setting」

管理者以外のユーザーによる設定変更を不可にします。設定、解除には管理者のパスワードが必要です。

「Change Admin Password」

管理者権限のパスワードを設定・変更します。

「キャッシュをクリア」

キャッシュに保存している画像データを削除します。